

## 平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 デイトナ  
 コード番号 7228 URL <http://www.daytona.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 鈴木 紳一郎  
 (氏名) 中嶋 哲司

TEL 0538-84-2200

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	4,333	0.6	211	△21.6	202	△26.2	117	△27.7
26年12月期第3四半期	4,308	△3.7	269	△13.0	274	△12.4	162	△13.3

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 106百万円 (△34.4%) 26年12月期第3四半期 161百万円 (△7.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	55.68	55.33
26年12月期第3四半期	77.07	76.58

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	5,215	2,494	46.8
26年12月期	4,946	2,417	47.6

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 2,441百万円 26年12月期 2,355百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	14.00	14.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,090	7.7	317	△9.0	301	△16.2	199	△6.6	94.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年12月期3Q	3,602,600 株	26年12月期	3,602,600 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

27年12月期3Q	1,497,972 株	26年12月期	1,497,972 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期3Q	2,104,628 株	26年12月期3Q	2,104,628 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において、当社グループが判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善傾向が続きましたが、中国の景気動向など海外景気の下振れによる先行き不透明感もみられました。

二輪車業界では、梅雨明けからの猛暑や大型台風の発生、大雨などの天候面の影響が懸念されましたが、ツーリングシーズンを迎える中、週末には多くのツーリングライダーの姿が見られました。

当社グループにおいては、国内拠点卸売事業の売上高は第2四半期から引き続き順調な推移となりました。小売事業では、引き続き厳しい競争環境の中、売上高が前年を下回り、利益も大きくマイナスとなりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は43億33百万円（前年同四半期比0.6%増）、営業利益 2億11百万円（前年同四半期比21.6%減）、経常利益は2億2百万円（前年同四半期比26.2%減）、四半期純利益は1億17百万円（前年同四半期比27.7%減）となりました。

## [国内拠点卸売事業]

国内拠点卸売事業においては、引き続き新商品投入効果やWeb通販系の取引先への出荷が増加し前年を上回る推移となりました。また費用面では、天候などの影響で検収が遅れていた施設の修繕工事が検収されたことなどにより販管費が増加しました。この結果、売上高は30億58百万円（前年同四半期比6.1%増）、セグメント利益は2億66百万円（前年同四半期比4.0%増）となりました。

## [アジア拠点卸売事業]

現地卸商への出荷増、また新商品の投入などにより、売上高は1億円（前年同四半期比23.0%減）となりましたが、利益面では新商品立ち上げや、人員の増員などで販管費が増加、為替の差損などにより、セグメント損失は15百万円（前年同四半期はセグメント損失9百万円）となりました。

## [小売事業]

小売事業においては、地域競合店やWeb通販業者等との厳しい競争環境が続いております。継続的に存在価値を高める施策を推進中ですが、販売面の回復が鈍く、当第3四半期連結累計期間においては売上高12億20百万円（前年同四半期比7.9%減）、セグメント損失は50百万円（前年同四半期はセグメント利益6百万円）となりました。

## [その他]

太陽光発電事業は本社屋上設置の300kWと、本社敷地内地上設置の500kWシステムの合計800kWとなります。当第3四半期連結累計期間は9月が天候不順により発電量が前年同月を下回ったこともあり、売上高は32百万円（前年同四半期比4.3%減）、セグメント利益は減価償却費の減少により10百万円（前年同四半期比1.6%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ11.1%増加し、26億79百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が1億86百万円増加したことなどによります。

## (固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べ0.1%増加し、25億35百万円となりました。これは、無形固定資産が18百万円増加しましたが、有形固定資産が12百万円減少したことなどによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ2億69百万円増加し、52億15百万円となりました。

## (流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ24.0%増加し、17億86百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が2億95百万円増加したことなどによります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べ14.0%減少し、9億34百万円となりました。これは、長期借入金が25百万円、社債が1億17百万円減少したことなどによります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億92百万円増加し、27億21百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3.2%増加し、24億94百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績については売上高、営業利益、経常利益、当期利益について、若干予想を下回るも、ほぼ予定通りの推移となっております。ただし、国内卸売事業が前年を上回る順調な業績であるのに比べ、小売事業は競合店やWeb通販業者との販売競争の激化などにより、予定を下回る業績の推移となっております。これらの要因など、業績の推移を見ながら、必要により修正発表を検討してまいります。

なお、今後、円安の進行状況、二輪車の特性上、天候による影響、また、経済環境の不確定要因など、予測が困難な要因により、業績の変動が発生する可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	550,946	472,020
受取手形及び売掛金	426,864	613,571
たな卸資産	1,286,418	1,358,048
その他	157,226	247,303
貸倒引当金	△9,245	△11,070
流動資産合計	2,412,211	2,679,873
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	691,180	689,209
土地	1,483,945	1,482,743
その他(純額)	274,367	264,597
有形固定資産合計	2,449,493	2,436,550
無形固定資産	44,017	62,628
投資その他の資産		
その他	41,229	37,518
貸倒引当金	△805	△805
投資その他の資産合計	40,424	36,713
固定資産合計	2,533,935	2,535,892
資産合計	4,946,147	5,215,765

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	134,457	430,066
短期借入金	878,138	924,040
未払法人税等	86,610	76,564
賞与引当金	16,355	56,262
その他	325,755	299,696
流動負債合計	1,441,317	1,786,630
固定負債		
社債	186,960	69,280
長期借入金	798,960	772,976
退職給付に係る負債	1,911	2,326
その他	99,201	90,090
固定負債合計	1,087,032	934,673
負債合計	2,528,349	2,721,303
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,454	412,454
資本剰余金	341,182	341,182
利益剰余金	2,365,673	2,453,407
自己株式	△747,130	△747,130
株主資本合計	2,372,180	2,459,914
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△16,837	△18,728
その他の包括利益累計額合計	△16,837	△18,728
少数株主持分	62,454	53,276
純資産合計	2,417,797	2,494,462
負債純資産合計	4,946,147	5,215,765



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,308,343	4,333,545
売上原価	2,701,499	2,687,990
売上総利益	1,606,844	1,645,554
販売費及び一般管理費	1,337,138	1,434,159
営業利益	269,705	211,394
営業外収益		
受取手数料	7,285	7,170
試作品等売却代	1,819	8,759
為替差益	5,009	-
その他	8,299	6,744
営業外収益合計	22,414	22,674
営業外費用		
支払利息	13,925	12,491
為替差損	-	15,351
その他	3,830	3,695
営業外費用合計	17,756	31,538
経常利益	274,363	202,530
特別利益		
固定資産売却益	1,940	307
特別利益合計	1,940	307
特別損失		
固定資産売却損	-	36
固定資産除却損	81	-
賃貸借契約解約損	10,241	1,255
特別損失合計	10,322	1,291
税金等調整前四半期純利益	265,980	201,547
法人税、住民税及び事業税	66,088	115,795
法人税等調整額	39,151	△22,276
法人税等合計	105,239	93,518
少数株主損益調整前四半期純利益	160,740	108,028
少数株主損失(△)	△1,464	△9,169
四半期純利益	162,205	117,198

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	160,740	108,028
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	978	△1,899
その他の包括利益合計	978	△1,899
四半期包括利益	161,719	106,128
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	163,180	115,307
少数株主に係る四半期包括利益	△1,460	△9,178

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,833,922	114,864	1,325,130	4,273,917	34,426	4,308,343	—	4,308,343
セグメント間の内部 売上高又は振替高	50,209	16,080	131	66,420	—	66,420	△66,420	—
計	2,884,131	130,944	1,325,262	4,340,338	34,426	4,374,764	△66,420	4,308,343
セグメント利益又は損失 (△)	256,590	△9,176	6,208	253,622	11,114	264,737	4,968	269,705

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額4,968千円は、セグメント間取引消去3,190千円、たな卸資産の調整額1,248千円、固定資産の調整額508千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,998,308	81,720	1,220,565	4,300,595	32,950	4,333,545	—	4,333,545
セグメント間の内部 売上高又は振替高	60,579	19,141	187	79,908	—	79,908	△79,908	—
計	3,058,888	100,861	1,220,753	4,380,503	32,950	4,413,454	△79,908	4,333,545
セグメント利益又は損失 (△)	266,771	△15,747	△50,827	200,197	10,933	211,130	264	211,394

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額264千円は、セグメント間取引消去763千円、たな卸資産の調整額△1,214千円、固定資産の調整額673千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。